



共同シンポジウム

水辺の自然再生 よみがえる魚たちⅡ

開催日時：2012年11月3日(土)

10:00~17:30(参加費：無料)

会場：エルパーク仙台

仙台市青葉区一番町4-11-1 141ビル(5F)

第1部 ゆたかな自然を子どもたちへ

【地域の宝シナイモツゴとゼニタナゴを守るために】

- 取組みの必要性和体制づくり(シナイモツゴ郷の会)
- 地域住民の取り組み(シナイモツゴ郷の米づくり手の会)
- 里親の取り組み(鹿島台小学校)

【地域から全体へ】

- 市民との交流をめざす活動(杜の伝言板ゆるる)

【リレートーク】

- 里親小学生(鹿島台小学校、小野小学校)
- 市民、消費者、農業者

【自由討論】

主催：NPO法人シナイモツゴ郷の会、NPO法人杜の伝言板ゆるる、
全国ブラックバス防除市民ネットワーク、旧品井沼周辺ため池
群自然再生協議会、伊豆沼・内沼周辺集落農業活性化協議会
後援：大崎市、大崎市教育委員会、仙台市、仙台市教育委員会、
みどりの農業協同組合、NPO法人農村地域づくり支援隊、
(財)大阪コミュニティ財団(東洋ゴムグループ環境保護基金)

問い合わせ先：シナイモツゴ郷の会

MAIL: yy0910@ktj.biglobe.ne.jp, TEL: 0229-56-2150

第2部 魚たちをよみがえらせるために

【先進知見の紹介】

- 琵琶湖の再生戦略

西野 麻知子(びわこ成蹊スポーツ大学)

- 多摩川におけるアユなど魚類復元と原因

千野 カ(東京都)

- シナイモツゴ遺伝子多様性の保全

池田 実(東北大学)

- メダカの新種発見と保全

朝井 俊亘(近畿大学)

- アメリカザリガニの生態と駆除

芦沢 淳(宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団)

- シナイモツゴとゼニタナゴ生息場の拡大、ため池から河川へ

高橋 清孝(シナイモツゴ郷の会)

【自然再生の取り組み紹介】

- 外来魚対策-新潟の取り組み(生物多様性ネットワーク新潟)
- アユモドキの保全活動(亀岡人と自然のネットワーク)
- イタセンバラの保全活動(イタセンバラ保全市民ネットワーク)
- 生き物復元を目指して(手賀沼水生生物研究会)
- 池干しによるブラックバス完全駆除(ナマズのがっこう)
- バス・バスターズの外来魚駆除(伊豆沼バス・バスターズ)
- シナイモツゴ里親活動(シナイモツゴ郷の会)

【総合討論】



地球環境
基金の助
成を受け
て印刷し
ました。